

おはようございます

ジム・ブリンクレイ

私たちの文化にとっても欠けているのが礼儀正しさです。別な言い方をすると、礼儀正しさが常識と同じ様に、共通ではありません。私は毎週朝何回か、太平洋を見渡す崖の上の公園を歩いて五マイルの散歩をします。海岸線、海、公園の緑と色とりどりの花、鳥、時折イルカの集団さえいるとても美しい景色があるので、散歩には格好の場です。日によって、ほんの少しの地元の人が歩いていたり、また多くの観光客もいたりもします。しかし、私が「おはよう」と言えない人は決して多くありません。彼らの反応は面白いです。

何人かは心底驚いてから大きな笑い顔になり、心をこめて「おはようございます」と返します。何人かは、うなづくか短くぶつぶつ言って応じます。他の人は全く反応しないので、わたしの挨拶が聞こえなかったのだろうか、または私に気づきさえしなかったのだろうか！と、私を考え込ませて立ち去っていきます。

私が大好きな反応は、私がある方向へ歩いている列の一人で、反対方向に歩いている人々の列がある時です。心地よい間隔が十分ありながら、前の人と後ろの人の反応が聞こえる程度には近いのです。私と同じ方向でも私の後ろの人は黙っています。私の方に向かって歩いてくる人たちは私の所に来るまでは、私の前を歩いている人を黙って通り過ぎます。私の心をこめた「おはようございます」を聞くと、親切にも反応して、それから突然通り過ぎる其々の人に挨拶をしますので、私の後ろの人たちも同じ事をする様になります。しばしば私の方に向かって歩く人たちが行われていることを見、聞き、参加します。まもなく、公園中でお互いに「おはようございます」と挨拶をする輪が出来上がります。本当に稀に、否定的な、あるいは無愛想な反応さえされます。

物理的世界では、ほとんどの霊的仕組みには法則と規則の両方があります。法則という語を用いる時、私は説明的な原則を意味します。霊的世界では、物事がどう機能するかを説明する法則が当てはまります。自然法則が物理的世界では物事がどう機能するかを説明するのと同じです。例えば引力の法則は、分離している物理的世界では、二つの物体が引き合う力は其々の重量を掛け合わせたものに比例し、距離の二乗に反比例します訳注1。同じ様に引き合う法則 (the Law of Attraction) は、繋がり、反映し、同一である霊的世界では私たちが思うものを引き寄せると、説明します。

法則という語を用いる時、私は行動を統制する規則を意味します。例えば、物理的世界では赤信号では車を止めなくてはならないという法規があります。同じ様に、霊的世界では父母を敬わなくてはならないという法則があります。

この様に、法則は世界がどう動いているのかを理解するのに役に立ちます。この理解が私たちにより効果的な行動を編み出させます。規則は秩序を定め、私たちがより効果的な行動を編み出すのにも役に立ちます。

私の考えでは、最も重要な霊的な法則は、全てが反映であると述べるものです。私たちの行動と思考が自分自身の現実を創り出します。宇宙に私たちが送り出すものは私たちに跳ね返ってきます。ですから最も重要な霊的法則は、私たちが皆知っていても気をつけるのが難しい、「あなた自身がして欲しいように他にもしなさい。」です。

日常生活での最も簡単なやりとりにおいてこの法則を適応してみてください。車線を変える前にウインカーを出したり、「お元気ですか？」とか「ありがとう」をデパートの店員に言ったり、スーパーマーケットで1・2点しか買わない人は先に行かせてあげたり、手が届かない人の代わりに高い棚の物を下ろしてあげたり、仕事をこなすのに問題があるけれど一生懸命助けようとしてくれる人には忍耐強くなったり…。これらの行動は誰かの一日を明るくするでしょう。時によっては、あなたが多くの人々がちょっとだけ気持ちよく感じる行動の輪を始めるかもしれません。

世の中の不平等、憎しみ、苦しみ、不正など全てに絶望して、何か出来る事があればしたい、とこの次望む時には、あるのを覚えていてください。たいしたことには思えなくても、宇宙にあなたが受け取りたい思い、言葉、そして行動を何でも送り出してください。

あなたのご厚意と「おはようございます！」に感謝します！

訳注 1 原文では別な表現をしているが一般的な万有引力の定義を記しました。

翻訳：M. Hayashi (2005)

Copyright 2004 Aloha International